

成果指標 達成状況一覧表

【達成度】
A・・・目標値を大きく上回る数値→効果的であった事業・施策の分析， B・・・目標値と同程度で達成→予定していた事業等の実施状況の分析，改善箇所等を検討， C・・・目標値を若干下回る→効果を上げられなかった事業・施策の分析及び改善， D・・・目標値を大きく下回る結果となる。目標値の方向性(右肩上がり等)と逆行している。→事業・施策の内容や方向性の分析及び改善， ×・・・測定不能→事業・施策のあり方や成果指標の再検討

基本目標Ⅰ 男女が互いに認め合い、尊重しあえるまちづくり

主要課題1 男女共同参画への啓発・教育の推進					基準値 (H28)	参考値 (H29)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	担当課
成果指標① (通しNo.1)	男女共同参画事業への参加者数			目標値	-	-	1,700人	1,730人	1,760人	1,800人	1,830人	1,860人	1,900人	1,930人	1,960人	2,000人	市民協働 推進課
				実績値	1660人	1815人	941人										
				達成度	-	-	D										
	実績 内訳	市主催の学校対象啓発講座等			222人	477人	0人										
		市主催の市民対象啓発講座等			130人	-	88人										
		市以外の主催の講座に守谷市として参加等した啓発講座等の参加者数(例：県主催事業に守谷市として団体参加)			0人	2人	3人										
		絵てがみコンクール参加児童数			1308人	1336人	850人										
出前講座等のNW主催事業の参加者数			0人	-	0人												
成果指標② (通しNo.2)	性別を理由とした固定的な役割分担に同感しない市民の割合			目標値	-	-	77.0%	78.0%	79.0%	80.0%	81.0%	82.0%	83.0%	84.0%	84.5%	85.0%	市民協働 推進課
				実績値	76.1%	78.5%	77.4%										
				達成度	-	-	B										
	実績 内訳	市民アンケート「男は仕事、女は家庭という、男性、女性という性別を理由として役割を固定的に分けるという考えに同調しますか」という問いの回答で ①同感しないと回答した市民の割合			50.8%	54.1%	53.4%										
		②どちらかと言えば同感しないと回答した市民の割合			25.3%	24.4%	24.0%										
主要課題2 メディアを活用した男女共同参画の推進					基準値 (H28)	参考値 (H29)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	担当課
成果指標① (通しNo.3)	各種メディアを通じた男女共同参画に関する情報提供回数			目標値	-	-	11回	11回	12回	12回	13回	14回	15回	16回	17回	18回	市民協働 推進課
				実績値	11回	12回	19回										
				達成度	-	-	B										
	実績 内訳	広報もりやでの男女共同参画コラム			6回	6回	4回										
		男女共同参画推進委員会の会議資料等の公開			3回	3回	1回										
		計画進捗状況の各種数値公開			1回	3回	1回										
		その他男女共同参画に関する情報提供			0回	-	8回										
SNS(ツイッター、フェイスブック)を活用した情報提供			0回	-	5回												
啓発紙での情報提供(啓発紙の発行回数)			1回	-	0回												
成果指標② (通しNo.4)	メディア・リテラシーの向上促進に関する事業の開催数			目標値	-	-	26回	28回	29回	31回	34回	34回	35回	37回	38回	42回	市民協働 推進課
				実績値	26回	0回	30回										
				達成度	-	-	B										
	実績 内訳	学校が主催するICT活用講座等			26回	-	26回										指導室
		家庭教育講座の内、メディア・リテラシーに関する講座(例：SNSの使い方、正しいLINEの活用法など)			0回	-	1回										生涯学習課
		市民大学の講座のうち、メディア・リテラシーに関する講座(例：HP作成講座、情報発信講座など)			0回	-	3回										市民協働推進課
その他該当する講座等			0回	-	0回											該当事業実施課	

※ H29年度については、第三次計画に適應していない項目を“-”と記載。

主要課題3 男女間におけるあらゆる暴力の根絶				基準値 (H28)	参考値 (H29)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	担当課
成果指標① (通しNo.5)	DVが人権侵害だと理解している市民の割合		目標値	-	-	84.0%	85.5%	87.0%	88.5%	90.0%	91.0%	92.0%	93.0%	94.0%	95.0%	市民協働 推進課
			実績値	83.4%	83.7%	83.5%										
			達成度	-	-	B										
	実績 内 訳	市民アンケート「配偶者などから受ける身体的・精神的・経済的・性的暴力行為(DV)が人権侵害であると思いますか」という問いの回答のうち、そう思うと回答した市民の割合	そう思う市民	1037人	952人	999人										
			回答者数	1244人	1137人	1197人										
主要課題4 性と生殖の健康・権利(リプロダクティブ・ヘルス／ライツ※)に関する意識の浸透				基準値 (H28)	参考値 (H29)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	担当課
成果指標① (通しNo.6)	子宮がん検診受診率		目標値	-	-	35.0%	36.7%	38.3%	40.0%	41.7%	43.3%	45.0%	46.7%	48.3%	50.0%	保健セン ター
			実績値	33.4%	-	34.7%										
			達成度	-	-	B										
	実績 内 訳	市民アンケートのがん検診に関する設問で、「子宮がん検診を受診した」と回答した女性(男性・性別不明者除く)の割合 [子宮がん検診受診者(10代・年齢不明者女性除く)÷女性回答者(10代・年齢不明者除く)]	受診者数	232人	-	234人										
			女性回答者数	694人	-	675人										
成果指標② (通しNo.7)	乳がん検診受診率		目標値	-	-	39.0%	40.2%	41.4%	42.7%	43.9%	45.1%	46.3%	47.6%	48.8%	50.0%	保健セン ター
			実績値	37.3%	-	39.1%										
			達成度	-	-	B										
	実績 内 訳	市民アンケートのがん検診に関する設問で、「乳がん検診を受診した」と回答した女性の割合 [乳がん検診受診者(10・20代・年齢不明者女性除く)÷女性回答者(10・20代・年齢不明者除く)]	受診者数	242人	-	248人										
			女性回答者数	648人	-	634人										
成果指標③ (通しNo.8)	発達段階に応じた適切な性教育の実施回数		目標値	-	-	13回	13回	13回	13回	26回	26回	26回	26回	39回	39回	指導室
			実績値	11回	-	13回										
			達成度	-	-	B										
	実績 内 訳	守谷市立の小学校で実施した性教育の実施回数	7回	-	9回											
			守谷市立の中学校で実施した性教育の実施回数	4回	-	4回										
主要課題5 男女共同参画の視点からの国際的協調の促進				基準値 (H28)	参考値 (H29)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	担当課
成果指標① (通しNo.9)	男女共同参画に関する国際的情報の提供回数		目標値	-	-	4回	4回	5回	5回	6回	6回	7回	7回	8回	8回	市民協働 推進課
			実績値	3回	3回	1回										
			達成度	-	-	C										
	実績 内 訳	国際的な男女共同参画をテーマとして取り上げた国際交流員滞在コラム		3回	1回	0回										
		男女共同参画コラム(国際的な男女共同参画に言及したコラム)の掲載回数		0回	0回	0回										
		その他HP等で国際的な男女共同参画に関する情報提供回数		0回	2回	1回										

基本目標Ⅱ 男女があらゆる分野で輝けるまちづくり

主要課題1 家庭生活における男女共同参画の促進				基準値 (H28)	参考値 (H29)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	担当課	
成果指標① (通しNo.10)	結婚や育児をきっかけに家庭内で家事等の役割分担をするようになった市民の割合			目標値	-	-	61.8%	62.8%	63.8%	64.8%	65.8%	66.8%	67.8%	68.8%	69.8%	70.8%	市民協働 推進課
				実績値	-	60.8%	54.4%										
				達成度	-	-	C										
	実績 内訳	市民アンケート「結婚や育児をきっかけに家庭内で家事等の役割分担をするようになりましたか」という問いの回答で ①分担するようになったと回答した市民の割合			-	23.0%	20.4%										
②どちらかといえば分担するようになったと回答した市民の割合			-	37.8%	34.0%												
成果指標② (通しNo.11) ※再掲	性別を理由とした固定的な役割分担に同感しない市民の割合			目標値	-	-	77.0%	78.0%	79.0%	80.0%	81.0%	82.0%	83.0%	84.0%	84.5%	85.0%	
				実績値	76.1%	78.5%	77.4%										
				達成度	-	-	B										
	実績 内訳	市民アンケート「男は仕事、女は家庭という、男性、女性という性別を理由として役割を固定的に分けるという考えに同調しますか」という問いの回答で ①同感しないと回答した市民の割合			50.8%	54.1%	53.4%									市民協働 推進課	
		②どちらかと言えば同感しないと回答した市民の割合			25.3%	24.4%	24.0%										
主要課題2 地域活動における男女共同参画の促進				基準値 (H28)	参考値 (H29)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	担当課	
成果指標① (通しNo.12)	自治会活動等の地域活動に参加している市民のうちの女性の割合			男性目標値	-	-	41.0%	44.0%	47.0%	50.0%	50.8%	51.7%	52.5%	53.3%	54.2%	55.0%	市民協働 推進課
				男性実績値	40.4%	-	41.5%										
				達成度	-	-	B										
				女性目標値	-	-	44.0%	46.0%	48.0%	50.0%	50.8%	51.7%	52.5%	53.3%	54.2%	55.0%	
				女性実績値	43.1%	-	41.2%										
				達成度	-	-	C										
	実績 内 訳	市民アンケートにおいて「自治会活動や地域のコミュニティ活動に参加していますか」という問いの回答で 積極的に参加していると回答した市民の割合(男女別)			男性	8.9%	-	8.9%									
		なるべく参加していると回答した市民の割合(男女別)			女性	9.9%	-	5.7%									
			男性	31.5%	-	32.6%											
			女性	33.2%	-	35.5%											
成果指標② (通しNo.13)	女性防災士の人数			目標値	-	-	10人	11人	12人	13人	14人	15人	16人	17人	18人	19人	交通防災 課
				実績値	9人	9人	12人										
				達成度	-	-	A										
	実績内訳	年度末の守谷市内在住の女性防災士の人数			9人	9人	12人										
主要課題3 政策・方針決定過程への女性の参画の促進				基準値 (H28)	参考値 (H29)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	担当課	
成果指標① (通しNo.14)	審議会等における女性委員の割合			目標値	-	-	36.1%	36.6%	37.0%	37.4%	37.9%	38.3%	38.7%	39.1%	39.6%	40.0%	総務課
				実績値	35.7%	32.2%	30.0%										
				達成度	-	-	D										
	実績 内 訳	年度末の守谷市審議会等の委員の総数のうち、女性の割合(女性委員÷全委員)			女性委員数	227人	-	221人									
			委員総数	636人	-	737人											
成果指標② (通しNo.15)	管理職に占める市女性職員の割合			目標値	-	-	22.0%	22.6%	24.0%	25.4%	26.8%	28.1%	29.4%	30.7%	32.0%	33.3%	総務課
				実績値	21.1%	21.1%	20.8%										
				達成度	-	-	B										
	実績 内 訳	年度末の守谷市管理職員におけるの女性職員の割合(女性管理職員÷管理職員)			女性管理職員	15人	15人	15人									
					管理職員総数	71人	71人	72人									

※ H29年度については、第三次計画に適應していない項目を“-”と記載。

基本目標Ⅲ 男女が元気でいきいきと働けるまちづくり

主要課題1 働く場における男女平等の実現					基準値 (H28)	参考値 (H29)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	担当課
成果指標① (通しNo.16)	職場における男女の地位が平等であると感じている市内事業所等で働く市民の割合			目標値	-	-	39.0%	40.0%	41.0%	42.0%	43.0%	44.0%	45.0%	46.0%	47.0%	48.0%	経済課
				実績値	35.6%	34.0%	37.1%										
				達成度	-	-	B										
	実績 内 訳	市民アンケートに「勤務地が市内と選択した方のうち、「職場において、男女の地位は平等になっていると思いますか」という問いに対し、平等であると答えた市民の割合（市内在勤者かつ平等と回答した市民÷市内在勤者総数）」	平等と回答した在勤者	68人	69人	72人											
			在勤者総数	191人	203人	194人											
主要課題2 働く場における男女平等の実現					基準値 (H28)	参考値 (H29)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	担当課
成果指標① (通しNo.17)	女性の就業率			目標値	-	-	47.5%	48.0%	48.5%	49.0%	49.5%	50.0%	50.5%	51.0%	51.5%	52.0%	経済課
				実績値	47.1%	51.6%	48.7%										
				達成度	-	-	B										
	実績 内 訳	市民アンケートの「職業」において、何らかの職に就いている状態（専業主婦・学生・無職・その他・不明を除いた）女性の割合	女性就業者	329人	346人	332人											
			女性総数	698人	670人	682人											
成果指標② (通しNo.18)	保育施設への入所を希望しているが、入所できない児童数 ※保護者の私的な理由により待機している児童数は除く			目標値	-	-	100人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	児童福祉課
				実績値	106人	110人	153人										
				達成度	-	-	C										
	実績 内 訳	児童福祉課の保育所入所申し込み状況及び保育状況における「不承諾数合計」から「認証保育園利用者数」と「保護者の私的な理由により待機している者」を差し引いた数（不承諾数-認証保育園利用者数-保護者の私的な理由により待機している者）」	不承諾数	344人	-	407人											
			認証保育園利用者数	183人	-	187人											
			私的理由	55人	-	67人											
主要課題3 ワーク・ライフ・バランスの推進					基準値 (H28)	参考値 (H29)	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	担当課
成果指標① (通しNo.19)	ワーク・ライフ・バランスという言葉を知っている市民の割合			目標値	-	-	73.0%	74.3%	75.7%	77.0%	78.3%	79.7%	81.0%	82.3%	83.6%	85.0%	市民協働推進課
				実績値	72.3%	71.2%	70.4%										
				達成度	-	-	C										
	実績 内 訳	市民アンケート「「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」という言葉を見たり聞いたりしたことがありますか」という問いの回答で ①言葉も内容も知っていると回答した市民の割合 ②言葉は見聞きしたことがあると回答した市民の割合		37.5%	37.4%	33.8%											
				34.8%	33.8%	36.6%											
成果指標② (通しNo.20)	該当年度に子どもが生まれた市男性職員の育児休業取得状況			目標値	-	-	20.0%	20.0%	20.0%	30.0%	30.0%	30.0%	40.0%	40.0%	40.0%	50.0%	総務課
				実績値	0.0%	-	75.0%										
				達成度	-	-	A										
	実績 内 訳	該当年度に子どもが生まれた市男性職員のうち、育児休業を取得した職員の割合（育休取得男性職員÷子どもが生まれた市男性職員）※年度をまたいで育児休業を取得する（年度末に子どもが生まれ、4月以降に育休を取得する）ことがあるので、数値の表現は要注意。（総務課と相談すること）	取得者	0	-	3											
			対象者	1	-	4											

※ H29年度については、第三次計画に適應していない項目を“-”と記載。